

にしかなのい ししまい
 ～西金野井の獅子舞～

にしかなのい ししまい ゆらい
 西金野井の獅子舞の由来はふたつあります。ひとつ目は、ある日嵐が起こり、三体の竜神の面が神社に
 お 降りにきたというもの。ふたつ目は、いばらきけん むら りゅうじん めん つか ししまい ま かなら すいがい お
 降りにきたというもの。ふたつ目は、茨城県のある村で竜神の面を使って獅子舞を舞うと必ず水害が起こ
 るため、かわ す にしかなのい なが むらびと ひろ ひで おおあめ か まいとし
 川に捨てると西金野井に流れつき、村人が拾って日照りを大雨に変えたというものです。(毎年
 がつ うみ ひ ちか にちようび にしかなのいかとりじんじゃ こうかい
 7月の海の日に近い日曜日に西金野井香取神社にて公開)



なまえ

ねんれい

さい

がっこう ようちえん ほいくえん
 学校・幼稚園・保育園

ねん
 年

くみ
 組